



認定看護師の活動報告 今年度の活動内容をご紹介します



★出張講義受け付けています★～ぜひ私たちをご活用ください～

埼玉県立精神医療センターでは、現在6名の精神科認定看護師が活動しています。院内職員を対象とする講義や患者さんへの個別介入の他に、院外での活動にも力を入れています。保健医療福祉分野における心の健康・疾患に関する出張講義を承っております。

例えばこのような内容で研修企画や講義が可能です。

この内容以外も、ご相談いただければ、対応いたします。お気軽にご相談ください。

- ・メンタルヘルスに関すること
- ・ストレスマネジメント
- ・心と身体のバランスについて

- ・嗜癖や使用障害（アルコール、薬物、ギャンブル等）
- ・児童思春期関連
- ・精神科の薬物療法、疾患教育

- ・アサーション
- ・コミュニケーション
- ・トラウマインフォームドケア

- ・精神保健に関する社会資源の活用や退院支援について



ご依頼窓口は埼玉県立精神医療センター看護部です。
どうぞよろしくお願いいたします。

☎048-723-1111（代表） 担当者：看護部 副部長 西海

学会でワークショップの企画運営をしました！！

「第32回 日本精神科看護専門学術集会in福島」において、ワークショップの企画運営をしました。ワークショップとは、現場の多様なニーズに応えられるよう、学術集会の参加者による自主企画です。

テーマは「あっ不穏だ！その時どうする？チームSTEPPSを使ってみよう」ということで、令和5年の「第30回 日本精神科看護専門学術集会in埼玉」でも企画開催したテーマに再びチャレンジしました。不穏患者の対応に「チームSTEPPS」のスキルを活用した、当センターではお馴染みのケア方法を紹介し、動画を使用して実際のブリーフィングを体験できる時間としました。

参加者からの声

- * 今まで曖昧だったチームでの不穏対応に少しだが自信を持つことができた。
- * 自分だけでは気付けないこと、チームの意思統一の必要性・重要性を学べた。
- * 医療安全の技術をこのように使うとは思いませんでした。
- * 個別でスタッフが動いている時があり、ブリーフィングが大切だと思った。
- * メンタルモデルは重要だと思った。

